

第 12 回 三経連経済懇談会
決議と要望事項

活力ある地域の創造
に向けて

平成 19 年 11 月 16 日

北海道経済連合会
(社)東北経済連合会
北陸経済連合会

第12回 三経連経済懇談会 決議と要望事項に関するお願い

北海道経済連合会、(社)東北経済連合会、北陸経済連合会は、平成19年9月11日、石川県金沢市において開催した第12回三経連経済懇談会において、活力ある地域の創造に向けて、別紙1の決議を行いました。

この決議にもとづき、三経連は、別紙2の要望事項を取りまとめましたので、国や関係機関におかれましては、その実現に格別のご高配を賜りますよう強くお願い申し上げます。

平成19年11月16日

北海道経済連合会

会長 南山英雄

(社)東北経済連合会

会長 幕田圭一

北陸経済連合会

会長 新木富士雄

第12回 三経連経済懇談会 決議

北海道経済連合会、(社)東北経済連合会および北陸経済連合会は、地域経済の現状と課題を踏まえ、広域的な地域連携を強化しながら、それぞれの地域の自立・発展を図るため、石川県金沢市において第12回三経連経済懇談会を開催し、「活力ある地域の創造に向けて」を基本テーマに活発な討議を行った。

その結果、下記の点において意見が一致し、今後とも相協力して、国等への働きかけを行っていくことを確認した。

記

1. 地方分権の推進

個性と魅力あふれる地域の自立と発展を地方が自主的に進めていくためには、地方分権の推進は喫緊の課題であり、地方への権限移譲と、税財源の適正な配分による財政基盤の確立が必要である。

現在、国は新分権一括法の検討や北海道を先行モデルとする道州制特区などに取り組んでいるが、中央政府による画一的な規制の体系を見直し、国家として国が果たすべき責務を除いて、地方に権限・事務・財源を一体的に移譲すること、そして地方公共団体間で財政力に格差があることを踏まえ、税収の偏在・不均衡を是正する方策の検討を要望する。

また、地域住民が安心して暮らせるための、地域医療の充実に向けた方策の早急な検討を要望する。

2. 地域の活力を育む社会資本整備の推進

地域の魅力を高め、地域の自立・発展を支えるための基盤となる社会資本の整備は、未だ立ち遅れている。

整備新幹線、高規格幹線道路等の高速交通ネットワークの整備の推進は不可欠であり、また、伸長著しいアジアの成長と活力を日本に取り込みつつ、ともに発展するためには、それぞれの地域が東アジア諸国等と直接交流するための基盤となる、空港、港湾等、物流拠点の整備も着実に推進していく必要がある。

地域の自立・活性化、国全体としての成長力強化、防災・減災等による安全・安心の確保等の観点から、真に必要な社会資本の整備を着実に実施していくことを強く要望する。

3. 地域産業の競争力強化に関する支援体制・制度の整備

地域の自立的発展を図るため、我々は、それぞれ「北海道産業クラスター創造活動」「東経連事業化センター事業」「北陸STC（スーパー・テクノ・コンソーシアム）事業」等により、産学官連携による既存産業の競争力強化や次世代を担うベンチャー企業の育成、知的資源を活用した研究開発機能の強化等に関する取り組みを行っている。

こうした地域の取り組みを促進し、成果を輩出させるため、国等においては、引き続き、中小企業・地方企業を対象とした競争的研究開発資金制度の拡充、公的支援機関の機能強化、ベンチャー企業育成のための資金・人材確保支援制度の整備、地方におけるマーケティング・知財等の専門家確保に関する制度の整備等を強く要望する。

4. 世界に開かれた広域交流圏形成の推進

経済のグローバル化が進展し国境を越えた様々な活動が活発化するなか、各地方は世界に開かれた地域づくりに向け、広域的な国際交流事業の推進に努めている。

特に、2008年は北海道洞爺湖サミットやG8労働大臣会合の新潟開催などが予定されており、これらを契機に、各地域が戦略的に取り組む「ビジット・ジャパン・キャンペーン」事業の一層の展開や、国際会議・イベント等の誘致に対する支援の強化を要望する。

5. 災害対策の充実

近年、能登半島地震や新潟県中越沖地震などの自然災害が頻発し、各所にて甚大な被害が発生している。

被災地での一日も早い生活・社会基盤の復旧や商工業の復興、また、安全・安心の確保に向けた災害に強い地域づくりに対する支援を要望する。

以上決議する。

平成19年9月11日

北海道経済連合会
(社)東北経済連合会
北陸経済連合会

要 望 事 項

1. 地方分権の推進

- (1) 地方消費税の充実を軸にした国から地方への税源移譲
- (2) 税の偏在を是正する財政調整機能の確保
- (3) 地域医療の充実に向けた医師確保対策の推進

2. 地域の活力を育む社会資本整備の推進

- (1) 広域交流圏形成のための日本海国土軸及び北東国土軸に必要な高速交通体系や情報発信機能の整備促進
- (2) 整備新幹線の早期整備促進
 - ・北海道新幹線の新函館駅までの早期完成、ならびに札幌延伸全線フル規格での早期着工
 - ・東北新幹線の新青森までの早期完成
 - ・北陸新幹線の敦賀までの早期一括工事認可と一日も早い福井開業、ならびに大阪までの整備方針の明確化による全線整備の促進
- (3) 高規格幹線道路の整備促進
 - ・北海道横断自動車道、北海道縦貫自動車道
 - ・日本海沿岸東北自動車道、常磐自動車道、三陸縦貫自動車道、東北中央自動車道
 - ・東海北陸自動車道、能越自動車道、舞鶴若狭自動車道、中部縦貫自動車道
- (4) 高規格幹線道路を効率的かつ計画的に整備するための道路特定財源制度の維持・活用

- (5) 国際物流の拠点となる空港・港湾等の機能強化及び整備
- (6) 住民生活の利便性向上に資する光ファイバー網等の高度情報通信基盤の整備促進と地域間の情報通信格差是正

3. 地域産業の競争力強化に関する支援体制・制度の整備

- (1) モノづくり技術分野等での中小企業を対象とした競争的研究開発資金制度の拡充
- (2) 各県の公的支援機関及び公設試験研究機関等の機能強化
- (3) 地方における新商品・新サービスの市場化を支援するマーケティング・知財等の専門家確保に関する制度の整備
- (4) 企業立地促進法等の拡充による地方への企業立地の促進

4. 世界に開かれた広域交流圏形成の推進

- (1) 「ビジット・ジャパン・キャンペーン」を推進するための財源確保や各地域の事業推進のための支援強化
- (2) 国際会議・イベント等の誘致に対する支援強化

5. 災害対策の充実

- (1) 被災地での住宅、交通インフラ等の本格復旧や、観光をはじめとする産業の復興に対する支援
- (2) 運用が開始された緊急地震速報の周知・普及など、利便性の高い防災情報システムの構築
- (3) 治山・治水事業など災害に強い地域づくりの推進

以上